

超絶技巧、未来へ！

明治工芸とそのDNA

かめば
かむほど、
驚異的。

じつは
木彫！



In the Genes,
Taking Marvelous Meiji
Craftsmanship
into the Future

2023
7/1_{Sat} → 9/3_{Sun}

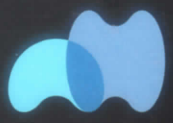
【開館時間】火～金 / 10:00～20:00、
月土日祝 / 10:00～18:00 ※入館は閉館50分前まで

【休館日】7月3日(月)

【主催】あべのハルカス美術館、毎日新聞社、MBSテレビ

【協賛】大和ハウス工業 【協力】清水三年坂美術館

【監修】山下裕二(明治学院大学教授) 【企画協力】広瀬麻美(浅野研究所)



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

2019年、当館で開催した「驚異の超絶技巧! 明治工芸から現代アートへ」展では、子どもから大人まで多くの方々に、人の手が生み出す驚異の手わざをお楽しみいただきました。本展はその発展形として、明治工芸のDNAを受け継ぎつつ新たな領域に挑む現代作家の新作を中心にをご紹介します。木、金属、陶磁、漆、ガラス、紙など、さまざまな素材によって展開される意欲的な作品の数々は、日々進化し続ける超絶技巧の未来を指し示しています。そのルーツとなる明治工芸の逸品とともに、驚きと感動にあふれた超絶技巧の魅力を、今回もぜひご体感ください。

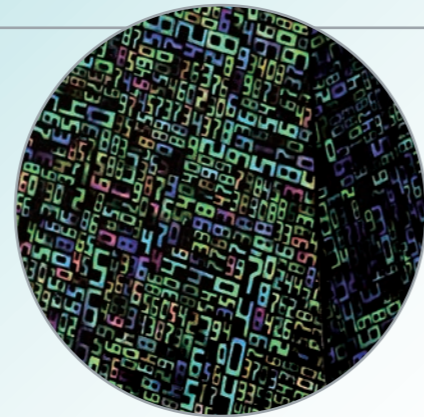
【木彫】

大竹亮峯 (1989年生まれ)

《月光》

2020年
鹿角、神代櫻、楓、樫、
チタン合金

真夜中に咲くミステリアスな花、
月下美人。
木と鹿角でできたこの花にも、
実は秘密が…!?



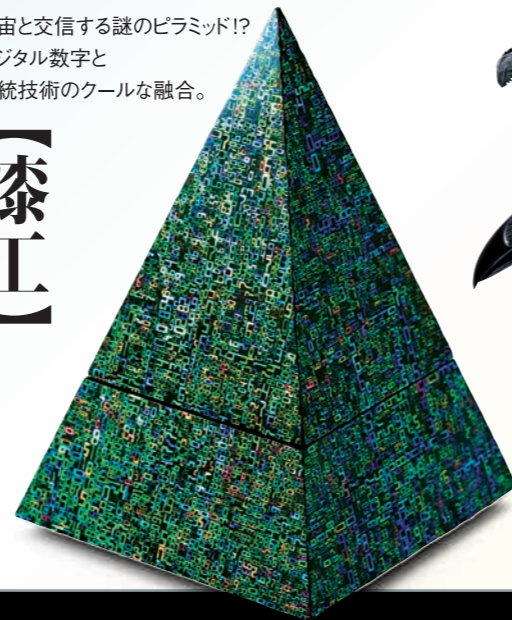
池田晃将 (1987年生まれ)

《百千金字塔香合》

2022年 漆、木曾檜、鮑貝、金

宇宙と交信する謎のピラミッド!?
デジタル数字と
伝統技術のクールな融合。

【漆工】



【木彫】

福田 亨 (1994年生まれ)

《吸水》(部分)

2022年
黒檀、黒柿、柿、真弓、朴、苦木、柳、ペロパローサ

水滴に憩う優雅な蝶の姿に隠された、
驚異の技「立体木象嵌」とは!?



【金工】

ここからチェック!



本郷真也 (1984年生まれ)

《Visible01 境界》(部分)

2021年 鉄、赤銅、銀

リアルなのは、外見だけじゃない。
その体内には…!?

【陶磁】

稲崎栄利子
(1972年生まれ)

《Amrita》

2023年 陶土、磁土

やきもので、編みもの!?
自在に変化するかたちは、
まるで布のよう。



In the Genes, Taking Marvelous Meiji Craftsmanship into the Future

【牙彫】

安藤緑山
(1885-1959)

《松竹梅》

清水三年坂美術館蔵

読んで字のごとく、象牙の彫刻。
彫りも彩色も極めた名工の、奇跡の逸品。



【漆工】

白山松哉 (1853-1923)

《四君子蒔絵文台・
料紙箱・硯箱》

清水三年坂美術館蔵

漆で文様を描き、金や銀の金属粉を蒔き
つける蒔絵技法による傑作。菊、竹など
の植物の気高さを君子にたとえる。



【金工】

信久 (1849-1926)

《鷹香炉》(部分)

清水三年坂美術館蔵

権威を象徴する鷹を香炉に。
色の異なる金属をはめ込んだ
羽根のディテールに注目!



【七宝】

並河靖之 (1845-1927)

《草花図花瓶》

清水三年坂美術館蔵

艶やかな黒を背景に、紅葉と季節の
花々を濃密にちりばめて。精緻な装飾
に秀でた並河七宝の大作。



ハルカス大学連携 スペシャル・トーク 「超絶技巧、最年長VS最年少!」

本展監修者の山下裕二氏とともに、出品作家のなかで最年長の前原冬樹氏(1962年生まれ)と最年少の福田亨氏(1994年生まれ)が、超絶技巧のいま、そして未来について熱いトークを繰り広げます。

7月1日(土) 14:00~15:30 (13:30開場)

[出演] 山下裕二氏(本展監修者、明治学院大学教授)

前原冬樹氏(本展出品作家、木彫)

福田 亨氏(本展出品作家、木彫)

[会場] あべのハルカス23階セミナールーム
(17階からエレベーターにお乗りください)

[定員] 70名(事前申込制、先着順)

※聴講は無料ですが本展観覧券(半券可)が必要となります。

お申し込みは4月22日(土)10:00よりハルカス大学webサイト、お電話、もしくはハルカス大学受付(あべのハルカス23階キャンパスフロア)にて承ります。定員になり次第締め切ります。

※オンライン配信(無料、事前申込制、先着順)も実施します。詳細はハルカス大学webサイトにてご確認ください。



山下裕二氏



前原冬樹氏



福田 亨氏

【ハルカス大学】

webサイト: <http://harudai.jp/>

電話: 06-6622-4815

ギャラリートーク & デモンストレーション 「大竹亮峯、花を咲かせる!」 本郷真也、龍を動かす!」

作家の大竹亮峯氏(1989年生まれ)と本郷真也氏(1984年生まれ)のふたりが、それぞれの制作の秘密を明かすとともに、作品の驚きの仕掛けを実演!

8月5日(土) ① 18:00~19:00
② 19:30~20:30

※チケットはイベント参加券と観覧券の2枚組。

観覧券はイベント当日に限らず会期中であればいつでもご利用可能です。

[出演] 大竹亮峯氏(本展出品作家、木彫)

本郷真也氏(本展出品作家、金工)

[会場] あべのハルカス美術館展示室

[定員] 各回30名

[参加料] 3,000円(税込・観覧料込)

チケットは4月22日(土)より下記にて販売します。定員に達し次第終了。

【チケット販売所】セブンチケット(セブンコード:099-429)



大竹亮峯氏



本郷真也氏



【金工】
吉田泰一郎(1989年生まれ)
《組》2021年 銅、銀メッキ、七宝

フォトイベント「撮らNIGHT! 映えNIGHT!」

7月のフライデー・ナイトは美術館で撮影ざんまい!

通常は限られたエリアでのみ可能な作品撮影を、エリア制限なく自由に楽しむことができるイベントです。

7月7日(金)、14日(金)、21日(金)、28日(金) 各日18:00~20:00 (入館は19:30まで)

※本展観覧券が必要となります。 ※18:00までは一部のエリアのみ撮影可能となります。

※ストロボ、三脚や自撮り棒などのご使用はご遠慮ください。 ※動画の撮影はご遠慮ください。

超絶おトク! チケット(日付指定券) 1枚1,000円(税込)

7月1日(土)~7月31日(月)の期間限定の日付指定スペシャルチケット。4月1日(土)よりあべのハルカス美術館ホームページ(オンラインチケット)にて発売、先着1,000枚限定(おひとりにつき2枚まで購入可)。

こちらもおトク! 前売ペアチケット 一般2枚組 2,600円(税込)

販売期間: 4月22日(土)~6月30日(金)

※おひとりでも2回に分けてのご使用も可能です。

※ペアチケットはローソンチケット、チケットぴあ、イープラス、セブンチケット、CNプレイガイドでの販売となります。

おやこ割引

明治から現代へと受け継がれた超絶技巧にちなみ、親子、祖父母とお孫さんなどの複数世代でご来館された方はそれぞれ当日料金から100円引きとなります。(他割引との併用不可)

◎観覧料(税込)

	当日	前売・団体
一般	1,600円	1,400円
大高生	1,200円	1,000円
中小生	500円	300円

※前売券は4月22日(土)~6月30日(金)まで販売。 ※団体は15名様以上。 ※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターでご購入されたご本人と付き添いの方1名まで当日料金の半額。

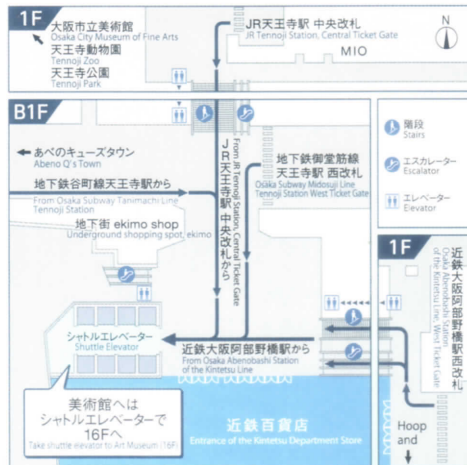
【チケット販売所】あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館開館日のみ)、あべのハルカス美術館ホームページ(オンラインチケット)、近鉄駅営業所、ローソンチケット(Lコード:56520)、チケットぴあ(Pコード:686-427)、セブンチケット(セブンコード:099-429)、イープラス、CNプレイガイド、楽天チケットなど。

福島アナの
コメント動画はこちら



MBS 福島アナが PR大使に就任!!

AIやロボットが、精巧な作品を作り始めていますが、私達の心を打つのは“人の手”から生まれたものです。研鑽を経たアーティストの手による宝物が、皆さんとの出会いを待っています!



【交通のご案内】

近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。
※駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。
あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター【乗り口:地下1階または2階】をご利用ください。



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
あべのハルカス16階
【お問い合わせ】06-4399-9050



【木彫】
岩崎 努(1972年生まれ)
《さくらんぼ》
2021年
楓、水干絵具、胡粉、膠、漆

<https://www.aham.jp/>

開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は美術館公式HPをご確認ください。

超絶技巧、未来へ

明治工芸とそのDNA

かめば
かむほど、
驚異的。

じつは！
木彫！



In the Genes,
Taking Marvelous Meiji
Craftsmanship
into the Future

2023

7/1_{Sat} → 9/3_{Sun}

[開館時間] 火～金 / 10:00～20:00

月土日祝 / 10:00～18:00

[休館日] 7月3日(月) ※入館は閉館30分前まで

[主催] あべのハルカス美術館、毎日新聞社、MBSテレビ

[協賛] 大和ハウス工業 [協力] 清水三年坂美術館

[監修] 山下裕二(明治学院大学教授) [企画協力] 広瀬麻美(浅野研究所)



あべのハルカス美術館

ABENO HARUKAS ART MUSEUM

超絶技巧、 未来へ！ 明治工芸とそのDNA

2023
7/1 Sat → 9/3 Sun



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

[主催]あべのハルカス美術館、毎日新聞社、MBSテレビ [協賛]大和ハウス工業
[協力]清水三年坂美術館 [監修]山下裕二(明治学院大学教授) [企画協力]広瀬麻美(浅野研究所)

出品リスト

※出品番号は会場および図録に付した番号と一致します。
※作品の展示順は、会場構成の都合により本リストと異なります。
※所蔵先に記載のない作品は個人蔵。
※本リストに記載のない番号の作品は当館には出品されません。

現代作家

番号	作家名	作品タイトル	制作年	素材	所蔵先
----	-----	--------	-----	----	-----

木彫

1-01	前原冬樹	《一刻》スルメに茶碗	2022	朴、油彩、墨	
1-02	前原冬樹	《一刻》グローブとボール	2022	朴、油彩、墨	
1-03	前原冬樹	《一刻》トタンに釘、板に鋸	2022	イチイ	
1-04	前原冬樹	《一刻》ブランコに朴の実	2003	桂、油彩	
1-05	松本 涼	黄昏	2023	樟	
1-06	松本 涼	輪廻	2022	樟	
1-07	松本 涼	連鶴 四想祈安	2022	樟	
1-08	松本 涼	涅槃	2021	樟	
1-09	松本 涼	髑髏柳	2020	樟	
1-10	大竹亮峯	Innocent	2023	黄楊、楓、鹿角、TiNi線	
1-11	大竹亮峯	歩葉	2021	楓、マカンバ、オパール、鹿角	
1-12	大竹亮峯	月光	2020	鹿角、神代櫨、楓、榧、チタン合金	
1-13	大竹亮峯	眼鏡饅頭蟹	2020	梓(ミズメザクラ)、ラブラドライト	
1-14	大竹亮峯	祈り	2019	楓、榧、ラブラドライト、パウア	
1-15	福田 亨	吸水	2022	黒檀、黒柿、柿、真弓、朴、苦木、柳、ペロパローサ	
1-16	福田 亨	Niwa -カタクリ	2023	朱利桜、黒檀、神代櫨、黒柿、真弓、朴、 ^{もろ} 籾の木、山桜、柳、ピンクアイボリー、ペロパローサ、ペリコブシス、パープルハート、マホガニー	
1-17	福田 亨	Mushikago(トノサマバツタ)	2021	朴、黄楊、黒檀、榧、槐、車輪梅、黒柿、柿、神代櫨、花梨、水木、インブイア、ウォールナット	
1-18	岩崎 努	さくらんぼ	2021	楓、水干絵具、胡粉、膠、漆	清水三年坂美術館
1-19	岩崎 努	無花果	2020	楠、水干絵具、胡粉、膠	清水三年坂美術館
1-20	岩崎 努	嘉来(柿)	2019	楓、水干絵具、胡粉、膠	清水三年坂美術館
1-21	岩崎 努	竹の子	2022	楓、水干絵具、胡粉、膠	清水三年坂美術館

金工

1-22	本郷真也	円相	2023	鉄、金	
1-23	本郷真也	Visible01 境界	2021	鉄、赤銅、銀	
1-24	本郷真也	老犬 独歩	2021	鉄	
1-25	吉田泰一郎	夜霧の犬	2020	銅、リン青銅、銀メッキ、七宝	
1-26	吉田泰一郎	三毛猫	2021	銅、銀メッキ、七宝、墨	
1-27	吉田泰一郎	粗	2021	銅、銀メッキ、七宝	

番号	作家名	作品タイトル	制作年	素材	所蔵先
1-28	長谷川清吉	銀製 梱包材	2023	銀	
1-29	長谷川清吉	真鍮製 爪楊枝	2023	銀、真鍮	
1-30	長谷川清吉	銅製 紙袋	2023	銀、銅	
1-31	長谷川清吉	銅製 ゴミ箱	2023	銀、銅、真鍮	

漆工

1-32	彦十時絵 若宮隆志	Ultraviolet canvas	2022	アルミ、天然漆、色粉	
1-33	彦十時絵 若宮隆志	金櫃	2023	麻布、天然漆	
1-34	彦十時絵 若宮隆志	「ねじが外れている」 モンキー、工具箱、ねじ	2023	モンキー：麻布、天然漆、銀粉 工具箱・ネジ：ヒバ材、漆、銀粉	
1-35	彦十時絵 若宮隆志	瑠璃彩 菊唐草時絵	2022	樺、天然漆、金粉、和光銀粉、人工オパール	
1-36-1	彦十時絵 若宮隆志	草花研ぎ出し時絵 渡辺省亭図引用	2022	朴、天然漆、金粉、銀粉、炭粉、螺鈿、銀細工	
1-36-2	渡辺省亭	牡丹に蝶の図	1893	絹本着色	
1-37	樋渡 賢	羽根時絵大棗	2022	樺、漆、金、銀、赤銅	
1-38	樋渡 賢	羽根時絵杯	2022	樺、漆、金、銀、赤銅	
1-39	樋渡 賢	時絵細棗「月下蝙蝠」	2022	樺、漆、金、炭粉	
1-40	池田晃将	百千金字塔香合	2022	漆、木曾檜、鮑貝、金	
1-41	池田晃将	電光金針水晶飾箱	2022	漆、木曾檜、夜光貝、鮑貝、金	
1-42	池田晃将	五乗電脳之間飾箱	2022	漆、木曾檜、鮑貝、夜光貝、銀、金	
1-43	池田晃将	紫電閃光結晶飾箱	2022	漆、木曾檜、夜光貝、金	
1-44	池田晃将	Artifact O3	2019	漆、栃、鮑貝	

陶磁

1-45	稲崎栄利子	Amrita	2023	陶土、磁土	
1-46	稲崎栄利子	Euphoria	2023	陶土、磁土、金彩、雲母銀	
1-47	稲崎栄利子	現像	2018	陶土、磁土	高松市美術館
1-48	稲崎栄利子	霧雨	2018	陶土、磁土	

ガラス

1-49	青木美歌	あなたと私の間に	2017	ガラス、ステンレススチール	
1-50	青木美歌	あなたに続く森	2017	ガラス	モルガン・スタンレー

水墨画

1-51	山口英紀	日本三名瀑—那智の滝	2022	紙本水墨	
1-52	山口英紀	日本三名瀑—華厳の滝	2023	紙本水墨	
1-53	山口英紀	日本三名瀑—袋田の滝	2023	紙本水墨	
1-54	山口英紀	にはたづみ	2010	絹本水墨	

ペーパークラフト

1-55	小坂 学	#256 [BCL Radio]	2022	紙	
1-56	小坂 学	#224 [Classic Camera]	2019	紙	
1-57	小坂 学	#251 [Watch]	2019	紙	
1-58	小坂 学	#237 [Sports Shoe]	2019	紙	

番号	作家名	作品タイトル	制作年	素材	所蔵先
----	-----	--------	-----	----	-----

切り絵

1-59	盛田亜耶	ヴィーナスの誕生II	2022	紙	
1-60	盛田亜耶	マグダラのマリア	2022	紙	

刺繍

1-61	蝸牛あや	王国	2023	絹糸、絹布	
1-62	蝸牛あや	鳳凰	2023	絹糸、絹布	
1-63	蝸牛あや	眠る鳥	2023	絹糸、絹布	
1-64	蝸牛あや	騎士	2022	絹糸、絹布	

明治工芸

番号	作家名	作品タイトル	所蔵先
----	-----	--------	-----

七宝

2-01	並河靖之	蝶に花図香合	
2-02	並河靖之	蝶に花唐草文花瓶	清水三年坂美術館
2-03	並河靖之	藤に蝶図対花瓶(一対)	清水三年坂美術館
2-04	並河靖之	梅鶯図小花瓶	
2-05	並河靖之	家鶏に菊花図飾扁壺	
2-06	並河靖之	草花図花瓶	清水三年坂美術館
2-07	濤川惣助	富嶽図小箱	
2-08	濤川惣助	梅月図小箱	
2-09	濤川惣助	綿花図梅型小箱	
2-10	濤川惣助	月雲双鴨図飾皿	
2-11	濤川惣助	菖蒲図大皿	
2-12	柴田	悲母観音図花瓶	清水三年坂美術館
2-13	川出柴太郎	檜に鳥蟬図花瓶(一対)	清水三年坂美術館
2-14	無名	龍鳳凰図香炉	

金工

2-15	正阿弥勝義	糸瓜花瓶	清水三年坂美術館
2-16	正阿弥勝義	猿に螻蛄図花瓶	清水三年坂美術館
2-17	正阿弥勝義	雲龍波鶴図花瓶	清水三年坂美術館
2-18	駒井音次郎	薦葉文煙草箱	清水三年坂美術館
2-19	海野勝珉	孔雀図煙草箱	清水三年坂美術館
2-20	海野勝珉	松鶴図花瓶	清水三年坂美術館
2-21	信久	鷹香炉	清水三年坂美術館
2-22	中川義実	四季草花図花瓶(一対)	清水三年坂美術館
2-23	飴谷有民	駿馬図花瓶	清水三年坂美術館
2-24	弘柳斎光春	花鳥図花瓶(一対)	

番号	作家名	作品タイトル	所蔵先
----	-----	--------	-----

漆工

2-25	柴田是真	青海波貝藻蒔絵重箱・裏白蒔絵台	清水三年坂美術館
2-26	柴田是真 / 池田泰真 / 庄司竹真	月秋草虫蒔絵菓子器	
2-27	池田泰真	秋草蒔絵飾棚	清水三年坂美術館
2-28	白山松哉	四君子蒔絵文台・料紙箱・硯箱	清水三年坂美術館
2-29	白山松哉	羽根蒔絵香合	清水三年坂美術館
2-30	白山松哉	羽根蒔絵茶器	
2-31	芝山政由	桐鳳凰図提篋筒	清水三年坂美術館
2-32	無銘	花鳥図飾壺	清水三年坂美術館

陶磁

2-53	7代錦光山宗兵衛	薩摩武人図花瓶	
2-54	成瀬誠志	上絵金彩昆虫唐子図碗	岐阜県現代陶芸美術館
2-55	成瀬誠志	上絵金彩人物図花瓶(一対)	岐阜県現代陶芸美術館
2-56	成瀬誠志	上絵金彩妖怪図蓋物	岐阜県現代陶芸美術館
2-57	無銘	栗置物	清水三年坂美術館

木彫・牙彫

2-58	泉 亮之	蛇纏鬘髻	
2-59	旭 玉山	家鴨図文庫	清水三年坂美術館
2-40	高村光雲	白衣観音像	
2-41	石川光明	文殊菩薩図手箱	清水三年坂美術館
2-42	石川光明	文殊菩薩像	清水三年坂美術館
2-43	石川光明	鳩に美人	清水三年坂美術館
2-44	米原雲海	竹取翁	
2-45	米原雲海	月	
2-46	安藤緑山	柿	清水三年坂美術館
2-47	安藤緑山	松竹梅	清水三年坂美術館
2-48	安藤緑山	無花果	三井記念美術館
2-49	安藤緑山	貝尽	清水三年坂美術館
2-50	安藤緑山	鉢植牡丹	
2-51	無銘	鳩の親子	

刺繍絵画

2-53	無銘	鷲図屏風	清水三年坂美術館
2-54	無銘	花鳥図屏風	清水三年坂美術館
2-55	無銘	枯木群雀之図 下絵：竹内栖鳳	清水三年坂美術館
2-56	無銘	架鷹図 4図(うち2図)	清水三年坂美術館
2-59	無銘	虎図	
2-60	円山応挙	虎図	